

報道発表資料の配付日時 10月12日(木) 14時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度留萌管内ヒグマ防除・捕獲技術研修会開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】</p> <p>ヒグマは近年、市街地に出没する傾向にあり、全道的な課題となっているため、これらに迅速に対応するためのヒグマ対策の実践的な研修会です。</p> <p>ヒグマ出没を未然に防ぐためには、出没経路の把握、緩衝地帯を整備するための刈り払い、侵入を阻止する電気柵の設置などの方法があります。これらを効果的に組み合わせ、ヒグマの出没を未然に防ぎ、また、問題個体の迅速な捕獲を実施するため、各方面の専門家にご指導いただき、実践的研修として、参加者の防除・捕獲技術力及び知識の向上を目指します。また、最新のICT技術等を活用した、問題即応型の方法についても情報提供します。</p> <p>○ 日程等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和5年10月18日(水) 10:30~16:30 ・場所 苫前町郷土資料館(苫前町字苫前393 10:30集合) 苫前町公民館(苫前町字古丹別187番地の15 13:00集合) <p>○ 研修会の定員及び対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象: 市町村職員、農林業関係者、(一社)北海道猟友会各支部 留萌振興局職員、認定鳥獣捕獲等事業者等(定員40名) (一般参加も可能です。) 		
参考	詳細は、別添チラシのとおり		
報道(取材)に当たってのお願い	ヒグマによる人身被害発生防止のため、また、研修の効果が普及啓発されるよう、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク		
担当 (連絡先)	留萌振興局 保健環境部 環境生活課(課長 溝口 敬広) TEL ダイヤルイン 0164-42-8429 内2950(環境生活課長)		

ヒグマ防除・捕獲技術研修会 in 苫前

近年、これまで出没がなかった場所にもヒグマが出没するなど、目撃数、捕獲数及び農業被害が全道で増加傾向にあり、早急な対応が求められる事例が増加しているほか、一昨年度は過去最多の人身事故被害が発生しており、迅速かつ適切な対応が求められています。

このことから、各地域でヒグマ対策にあたる市町村及び関係者等の知識及び技術の向上を図り、ヒグマ防除や捕獲技術の担い手育成のための研修会を実施しますので、参加を希望される方は、別紙参加用紙にて、FAXでお送りください。

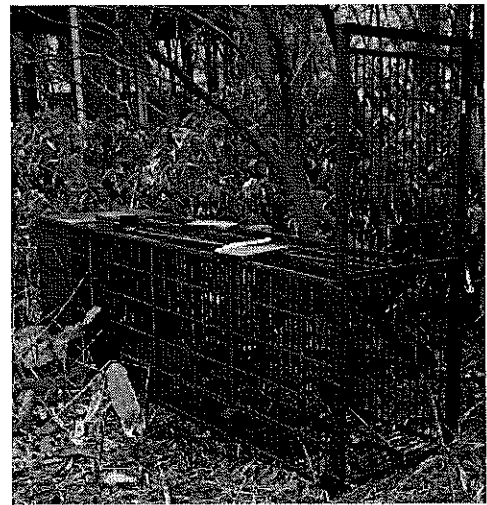
開催日時：令和5年10月18日(水) 10:30～16:30

会場：苫前町郷土資料館・公民館（古丹別）

研修テーマ：

- ・ヒグマ対策の歴史(苫前町郷土資料館見学 講師解説)。
- ・ドローン、トレイルカメラによる、ヒグマ出没(経路等)の事前予測。
- ・電気柵設置、草刈りの効果検証(動画による室内見学・講師解説)
- ・ヒグマの足跡や食害痕跡のフロファイリング、出没個体の個性分析。
- ・箱わなによる効率的な捕獲手法の解説(分析、誘引、移動経路の把握等)
- ・各専門家意見交換

定員40名先着 参加無料



主催：北海道留萌振興局
協力：苫前町

(別紙2)

令和5年度留萌管内ヒグマ防除・捕獲技術研修会申込書

所属（個人の場合は居住する市町村名を記入）	
氏名	
連絡先	電話：
	メール：
ヒグマ対策に係る業務内容及び経験年数	業務内容：
	経験年数：
ヒグマ対策の課題、意見等について	（課題や意見・要望があれば、記入してください。）

【申込先】 北海道留萌振興局 保健環境部 環境生活課 自然環境係

〒077-8585 留萌市住之江町2丁目1-2

電話：0164-42-8436 FAX 0164-42-1650

内線 2981

Em@il horomura.kouji@pref.hokkaido.lg.jp

令和5年度留萌管内ヒグマ防除・捕獲技術研修会 開催要領

1 目的

ヒグマ出没を未然に防ぐためには、出没経路の把握、緩衝地帯を整備するための刈り払い、侵入を阻止する電気柵の設置など具体的な対処方法が存在する。

これらを効果的に組み合わせ、ヒグマの出没を未然に防ぎ、問題個体の迅速な捕獲を実施するための実践的研修として開催し、参加者の防除・捕獲技術力及び知識の向上を目指すもの。

また、最新のICT技術等を活用した、問題即応型の方法についても情報提供を行う。

2 主催

北海道留萌振興局

苫前町 協力

3 日程等

(1)日時 令和5年10月18日 (水) 10:30~16:30

(2)場所 苫前町郷土資料館(苫前町字苫前 393 10:30 集合)

苫前町公民館(苫前町字古丹別 187 番地の 15 13:00 集合)

4 研修会の定員及び対象

(1)定員: 40名

(2)対象: 市町村職員、農林業関係者、一般社団法人 北海道猟友会各支部
留萌振興局職員、認定鳥獣捕獲等事業者等、その他(協議会関係者)

5 研修内容

別紙1「研修会内容」のとおり

6 講師予定者

苫前町郷土史研究会会長 伊藤 通康 様

一般社団法人 北海道猟友会羽幌支部 苫前部会長 林豊行様

認定鳥獣捕獲等事業者(株)高橋組環境保全部長 牧 寿彦 様

認定鳥獣捕獲等事業者(株)ケーゼスト 代表取締役社長 菅野 泰史 様

7 申込み方法

研修受講希望者は、別紙2「研修申込書」に必要事項を記入し主催者(北海道留萌振興局 環境生活課)宛てに提出する。

8 その他

研修会内容（案）

（別紙1）

時 間	所要時間	内 容	備 考 (説明者等)
10:30~10:05	5分	○開会・主旨説明・講師紹介（環境生活課） 挨拶（苫前町） 苫前町郷土資料館前 集合	留萌振興局環境生活課
10:35~11:30	55分	○見学 ・ヒグマ対策の歴史など (2班分け 講師説明1班25分程度×2回)	苫前町公民館ほか 解説等（講師） 苫前町郷土史研究会会 長 伊藤 通康 様
11:30~13:00	90分	○各自昼食・苫前町公民館へ移動	参加者 適宜
13:00~16:30	210分	○研修内容（苫前町公民館） ・先進的なヒグマ対策実施地域の取組。 ・ドローン、トレイルカメラによる、ヒグマ出没 (経路等)の事前予測。 ・電気柵設置・草刈りの効果検証（牧講師） (DVD資料動画視聴・説明) ・先進的捕獲技術 ・足跡や食害痕跡のプロファイリング、出没個体 の個性分析。 ・ヒグマ捕獲対策の実施。 (警戒体制、箱わな(実演)、止めさし)等 ・ドローン飛行実演（法令注意事項 菅野講師） ・ヒグマ関係情報提供等（振興局） (その他) ・ヒグマ護衛業務の注意点（林講師） ・認定鳥獣捕獲等事業者の活動 (菅野講師・牧講師) ・関係者意見交換（各講師、参加者）	ヒグマ捕獲技術者 (一般社団法人 北海道猟友会 羽幌支部 苫前部会長 林 豊行様) 認定鳥獣捕獲等事業者 (株)高橋組環境保全部 部長 牧 寿彦 様、 (株)ケーゼスト 代表 取締役社長 菅野 泰史 様) (途中・休憩30分含む)
16:30	—	○閉会（環境生活課）	